

令和5年度 山里小学校 学校評価(2学期実施分)

※ 4段階評価を行い、4と3の合計を肯定的評価、1と2の合計を否定的評価として集計

領域	項目	質問内容	アンケート結果			分析及び改善策
			(肯定的割合・%)			
			児童生徒	保護者	教職員	
学校経営	教育目標	教育目標を達成している	92	97	100	○教育目標「やさしさと思いやりで 笑顔がいっぱい ～本物の笑顔あふれる山里小～」については、児童、保護者、職員ともに意識し、その達成のための取組が成果に結び付いていると捉えられる。 ○学校の雰囲気については、児童、保護者は高評価であり、しかも、職員の数値は100%であるため、現在の状況を維持していきたい。 ○校務分掌では、職員間の連携が十分に機能しており、概ね適切であったと判断する。 ○「校務の縮減・効率化」については、「働き方改革」の取組が広がり、学校現場でできる限りのことに取り組んできた結果、肯定的評価が90%を超えることができた。現場でできる校務の縮減・効率化、業務の改善には限界があるので、なかなか厳しい状況だが、これからも、職員の声を拾いながら、できうる改善に努めていく。
	学校の雰囲気	明るく楽しい雰囲気である	92	99	100	
	組織運営	校務分掌は責任体制が明確で、適切に機能している			95	
	業務の改善	校務の縮減・効率化等、業務の改善を推進している			91	
心の教育	生活・生徒指導	ルールやマナーを身に付けている	95	98	95	○1月の生活目標に挨拶強調月間として取り組んだ。今後も教職員が進んで挨拶していくことで児童の挨拶向上につなげていく。また、今後も毎月の生活目標を充実させ、基本的生活習慣をさらに身に付けさせていきたい。 ○あ・は・は運動は、児童には浸透しているが、保護者にはなかなか伝わっていない。学校だよりや生活指導のプリントの配布の際に、あ・は・は運動について載せるなど周知していく。 ○いじめ防止には、学校としてかなり取り組んでいる。保護者の評価は昨年同様80%台のため、今後も「学校だより」等を活用して、学校がいじめ防止のために取り組んでいることを保護者へ知らせていく。 ○平和教育の評価が高いのは、力を入れている本校ならではの結果だと受け止めている。今の取組を、今後も続けていくことが大事だと考える。 【特別支援教育】 ○今年度は年間を通じての巡回相談と必要に応じて校内支援委員会もかなりの回数を行った結果、数多くの対象児童の支援を行うことができた。 ○今後も、学期1号ずつ程度「特別支援教育通信」の発行など、啓発を行っていく。
		挨拶をよくしている	91	83	81	
		「あ・は・は運動」を知っている(小学校のみ)	92	60	85	
		教職員は悩みや相談に親身に対応している	93	93	100	
	いじめ防止対策	学校はいじめ防止のための対策をとっている	94	82	100	
	人権教育	生命や人権を尊重しようとする心が育っている	96	98	100	
	平和教育	平和の大切さを感じ、その思いを発信しようとしている	95	94	100	
	特別支援教育	学校は教育的ニーズに応じた教育を行っている	95	90	100	
確かな学力	特色ある学校づくり	伝統や校風、地域の実態に即した教育を行っている	96	98	95	○1年を通して平和教育を行い、年3回の平和週間や平和ウォークラリー等を通じて学びを深めている。 ○令和5年度版の学力向上プランを作成しているので、活用していく。(改善策を明記) ○キャリア教育については、ゲストティーチャーを招いて話をしていた。 ○歴史文化博物館の学芸員による出張授業や移動博物館を実施し、故郷長崎の歴史・文化を学ぶことで、長崎の奥深さを知り、郷土愛につながった。
	学習指導・教育課程	わかりやすい授業を行っている	94	87	100	
		家庭学習の習慣が身に付いている	89	86	100	
	キャリア教育	将来の自立に向けて適切に指導している	81	87	85	
		長崎のまちや自分の住んでいる地域が好きである	94			
健やかな体	保健・衛生	衛生管理に努め、健康に関する教育を行っている	94	91	95	○メディア安全指導教室 授業参観時に実施することで、昨年より保護者の参加は多かったが、さらに、保護者の参加が増えるような工夫をする必要がある。 ○げんきアップカード 冬休み明けに実施。カードを配付する前に、学級で指導を行うことで、前向きに取り組むように促す。 ○体力向上 教職員の評価が最も低い体力向上について、校務用サーバー内に毎時間分の指導案(細案)を活用し体育科授業の充実を図る。また、長縄チャレンジなど全校での取組を行うことで意欲付けや達成感を得、その後の体力向上につなげていく。
	体力向上	早寝・早起き・朝ごはん(基本的生活習慣)が身に付いている	87	93	85	
		体力向上に努めている	90	78	60	
	食育	食に関する教育活動を行っている	84	88	95	
信頼される学校	安全管理	児童生徒の安全に気を配っている	97	92	95	○安全管理について ・施設上の問題でケガが発生するという事はなかった。今後も安全点検を継続して、しっかり行っていく。 ○情報提供について ・学校だよりや学年・学級通信等で、保護者への情報提供は十分にできている。 ・安心安全メールやTeToRuも十分に機能している。 ○PTA主催の行事(ボランティア清掃)や育成協主催行事を行うことができたことが良かった。 ○校内研究の面では、長崎市の研究委託を受け、教育データ活用推進校としてAI学習ドリルを使った授業改善を行っている。
	情報提供	学校の状況は通信やHP等で知ることができる		95	100	
	PTA・地域との連携	学校はPTAや地域との連携がとれている		92	95	
	職員資質向上	研修が充実し、資質が向上している			95	
教育環境	環境整備	教育環境が充実し、整備されている		87	95	○今年度は校舎の外壁工事のため、敷地内では思い通りの環境整備とはならなかった。また校舎内でもメディアルーム等の整理整頓を進めていく必要がある。休業期間中に職員作業を行う等、計画を立てていく。
	職場環境	学校は働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる			95	